

木治デンタルラボトリー 様

所在地 〒518-0115 三重県伊賀市比土 3213-1
 設立 1984年4月
 従業員数 2人
 導入 2013年11月 DORA / WAXY

一人技工所こそ CAD/CAM で効率化を図り生産性を向上させる

CAD/CAM 化の経緯とワケ

弊社での CAD/CAM 導入は 2004 年に遡ります。現在のよう
 に CAD/CAM が普及していなかった時期に購入した理
 由は、当時から機械化による効率化や技工物の精度の安定
 化などを模索していたからです。CAD/CAM だけに限らず、
 普段の生活の中で自動車も家電も使用するの、便利だっ
 たり効率の良かったりするからであり、技工の世界も同じよ
 うに便利なものは使用すべきだと考えたからです。

まず、購入した CAD/CAM は Decsy になります。当時で
 も先進的な技術でしたが、納得できるものを製作するには
 機械の特性を理解し、機械と手造りを仕分けて対応する必
 要がありました。しかし、技術の進歩は凄く、その 10 年
 後には、今までの懸念事項であったものが解消されていま
 した。DORA/WAXY 購入のキッカケとなったのは、設計
 ソフトである exocad の使い勝手の良さや WAXY の加工
 精度やスピードの良さでした。また、保険技工に必要な要
 件が揃っている事が、購入の一番の動機でした。

DORA/WAXY の活用で効率できた事

DORA/WAXY 導入して 5 年目になりますが、ワックス技
 工、CAD/CAM 冠の製作にフル活用しています。
 補綴物の種類、得意部位、不得意部位など歯科技工士の技
 量の差に影響されずに良質なワックスパターンの設計と



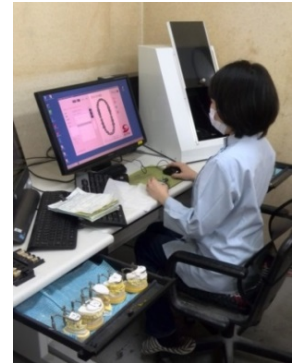
2時間で設計まで製作した実例

削り出しが出来るため、完成補綴物にバラつきが無くなり
 ました。研磨についてもワックスパターンの表面が滑沢な
 ため大変簡単に行えます。

支台模型のアンダーカットは設計ソフト(exocad)によっ
 て修正されることで時間のかかるブロックアウト処理が
 不要で技工時間の短縮に寄与しています。

従来の手作業では手間のかかるロングケースのワックス
 技工でも CAD/CAM 化することで大幅に時間短縮するこ
 とができています。

一番の効果は、鑄造ミスがあってもデータが残っているた
 め直ぐに再度削り出しすることができることで安心して
 鑄造することができます。



技工士のカムバック

弊社では以前に女性技工士が
 勤務していましたが、結婚・
 出産を機に退職しました。し
 かし、子供が小学生になり、
 自分の持っている技術を活か
 した職場で働きたいというこ
 とで再就職してもらいました。

彼女が退職する前には無かった CAD/CAM でしたが、初め
 て DORA/WAXY を活用してもらった時には非常に感動し
 たようです。CAD/CAM 化は女性歯科技工士の活躍の場を
 大きく広げます。また、CAD/CAM を導入している技工所
 にとっては、一度退職した技工士が復帰し易い環境になる
 と思われれます。

まとめ

小規模ラボこそ CAD/CAM システムで合理的で無駄なく
 効率の良い歯科技工が可能だと考えています。そして、汚
 れない・傷がつかない・疲れないのも大きな利点です。

代表 木治 加津弥 様 ご執筆